

令和8年2月13日

依存症専門医療機関・相談員等全国会議

**大阪府・関西医科大学における
地域連携等による
依存症早期発見・早期対応モデル事業**



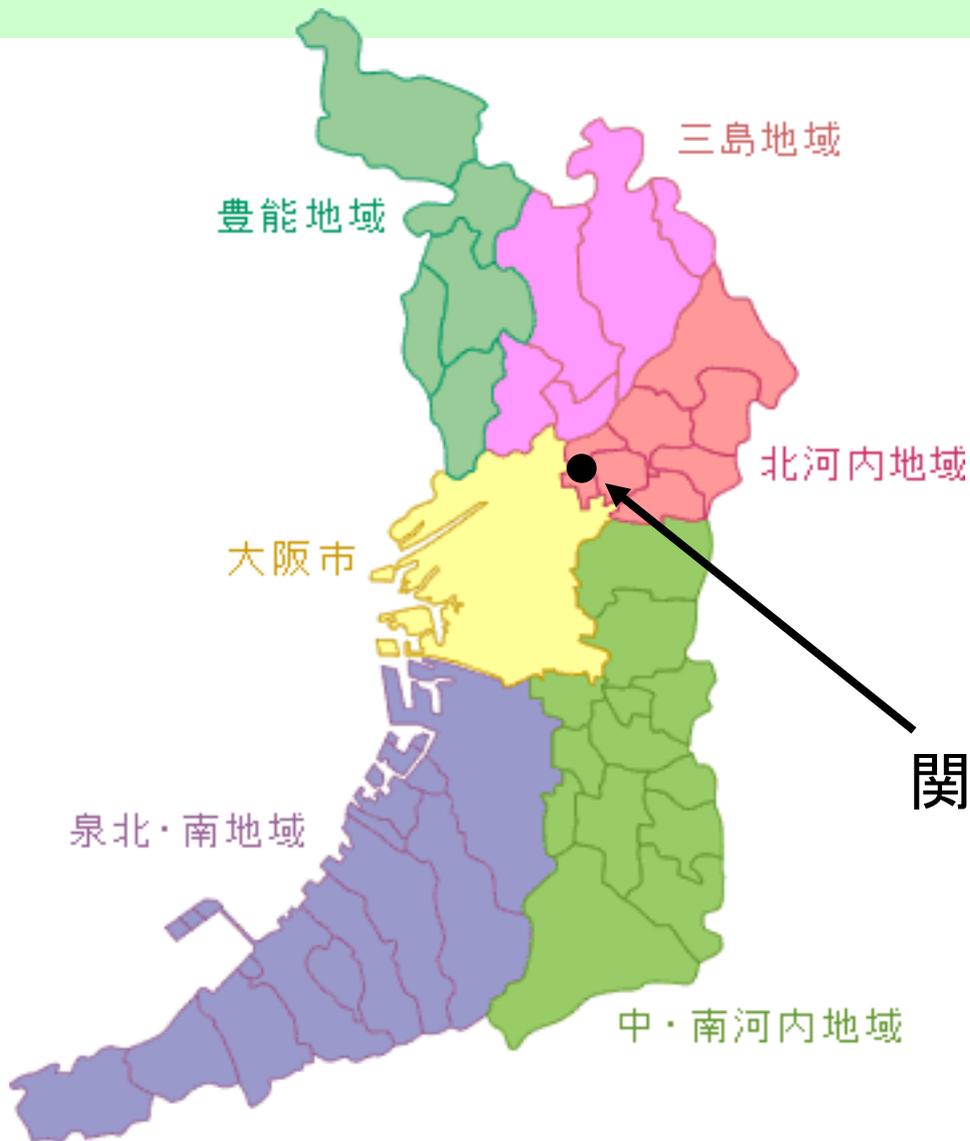
**関西医科大学 精神神経科
池田俊一郎**

本日の次第

- 1) 関西医科大学における救急・精神科連携と
身体合併症センターの歩み
- 2) 事業の狙い
(身体科外来を起点とした早期発見・早期介入モデル)
- 3) スクリーニング件数／依存症疑い(AUDIT 15点以上)件数
- 4) 介入実績: 動画視聴・カウンセリング・専門医療への接続
- 5) 費用対効果(コスト構造／成果単価)
- 6) 課題と次年度の改善提案(接続率向上に向けた戦略)

関西医科大学総合医療センターの紹介
と
身体合併症センターの設立

北河内2次医療圏



大阪府の北東に位置
7市からなる医療圏
人口は約120万人

関西医科大学総合医療センター



関西医科大学 4病院

The image displays a map of the Kansai region in Japan, centered on Osaka, with four hospitals of Kansai Medical University highlighted. Each hospital is accompanied by an inset photograph and a label:

- くずは病院 (Kuzuhara Hospital):** Located in Kuzuhara, Wakayama Prefecture. Inset photo shows a modern multi-story building.
- 附属病院 (Affiliated Hospital):** Located in Suita, Osaka Prefecture. Inset photo shows a large hospital complex.
- 香里病院 (Kashii Hospital):** Located in Kashii, Osaka Prefecture. Inset photo shows a multi-story hospital building.
- 総合医療センター (General Medical Center):** Located in Suita, Osaka Prefecture. Inset photo shows a large, modern hospital building.

The map also shows the main campus of Kansai Medical University and other nearby locations like (有) ワニビル (Wanibill) and Kansai Medical University Suita Hospital. Major roads and cities like Osaka, Suita, and Wakayama are labeled.

関西医科大学総合医療センター

総病床数	477床
救命救急センター	55床 (ICU; 14床)
精神科	39床 (保護室 ; 1床+a)

精神科スタッフ

医師	26人
(うち、精神保健指定医	13人)
精神保健福祉士(PSW)	3人
臨床心理士	5人
作業療法士	4人

枚方

医師	6人
(うち、精神保健指定医	5人)

救命救急センタースタッフ

医師	23人
(救急科	21人)
(精神科	2人)
精神保健福祉士(PSW)	2人



精神科と救命救急センターと連携の歩み

2001年～ 精神科医を救命センターに派遣し、
全国に先駆け救命救急センターに精神科医が
常駐

2010年～ 救命救急センターに精神保健福祉
士（PSW）1名が常駐

2013年11月～ 精神科医2名体制

2019年4月～ 救命センターPSW 2名体制

2020年4月～ 精神科 PSW 3名へ

精神疾患・身体合併症センター

当センターは、精神疾患を有する身体合併症患者さんに適切な医療を提供することを目的として設立されました。
救急医学科・精神神経科が核となり、地域の精神科病院と連携して運営してまいります。



円滑な連携体制

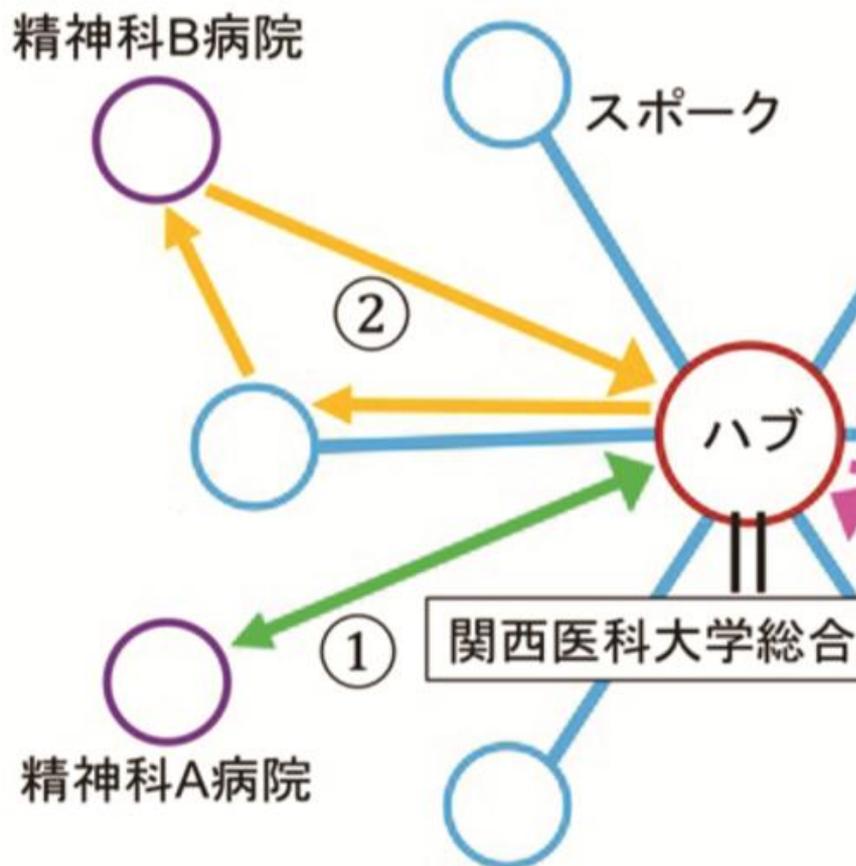
- 地域の精神科病院と連携した運営
- ハブ&スポークモデルを導入 (2018年7月 開設)



地域の精神科病院と連携した運営

当院を中心に北河内の複数の精神科病院と手を結び、精神疾患・身体疾患合併症患者さんの診療にあたるハブ&スポークモデルという診療連携モデルを導入しました。

ハブ&スポークモデル



受け入れ症例

意識障害
外傷（頭部・整形など）
肺炎
低栄養
難治性褥瘡
脳出血・脳梗塞・脳炎
急性腹症・消化器系疾患
てんかん・悪性症候群・緊張病
＋
複数合併している
精神症状が不安定
社会的要因で転院先が見つからない

背景:なぜ身体科外来で介入するのか

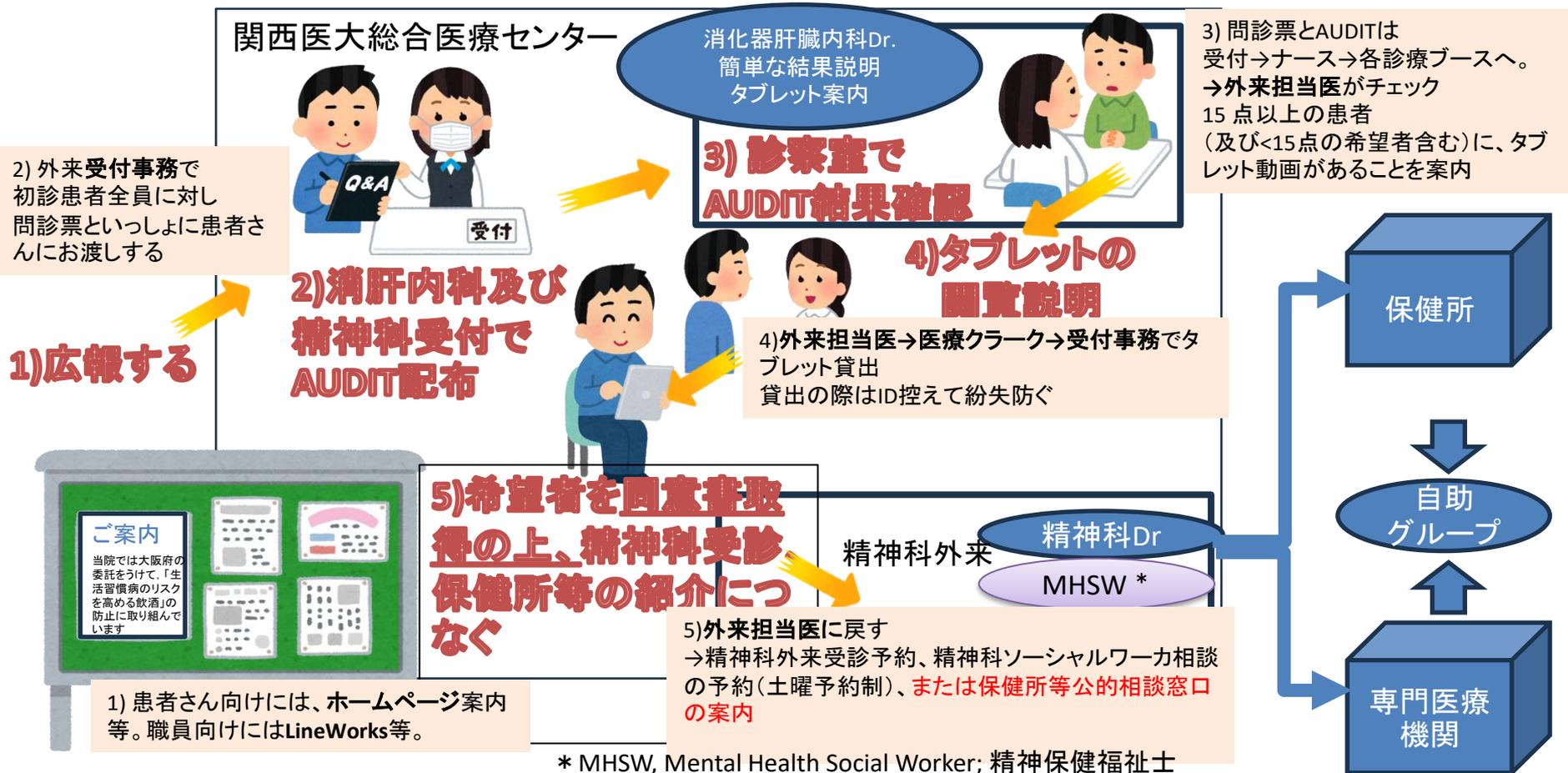
- アルコール問題は“主訴になりにくい”ため、専門治療への導入が遅れやすい
- 肝疾患等の身体合併症で一般身体科へ受診する層に潜在ハイリスクが集中
- 早期発見→簡易介入 (Brief Intervention)
→専門治療 →社会資源 (断酒会) への接続
の実装が課題

事業内容

アルコール依存症早期発見・早期対応モデル事業*について

* 厚生労働省モデル事業「地域連携等による依存症早期発見、早期対応、継続支援モデル事業」(令和6年度開始大阪府委託事業)

令和7年6月改訂



実施体制

- 医師：AUDIT結果確認、ハイリスク者の評価、紹介判断
- 看護師：患者問合せ対応、支援導入の補助
- 事務（クレーク等）：配布・回収、スキャン、カルテ入力、タブレット運用
- 相談員（PSW等）：動機づけ面接的アプローチ、支援計画、紹介支援

報告対象期間

- 実施機関：関西医科大学総合医療センター（消化器肝臓内科／精神神経科）
- 令和6年11月～令和7年～12月

実施人数

月	スクリーニング 実施人数	依存症疑い AUDIT15点以上
令和6年11月	189	8
12月	193	12
令和7年 1月	200	10
2月	180	15
3月	196	9
4月	240	12
5月	187	10
6月	213	10
7月	218	19
8月	170	11
9月	187	11
10月	207	11
11月	192	9
12月	201	14

AUDITスコア分類

- スクリーニング総数: 958人
- 低リスク(0-7点): 約739人(約77%)
- 中リスク(8-14点): 約160-165人(約17%)
- 高リスク(15点以上): 54人(5.6%)

- 初診人数(診療科別):
消化器内科中心(739名) / 精神科確認(219名)

- 動画視聴: 5人
(スクリーニング全体の約0.5%、高リスクの約9%)

- 相談支援: 18人(支援対象として記録)

医師にもたらした効用

1) 「見えていなかったものが見える化した」

「意外にAUDIT高値が多い。」

「“重症そうに見えない人”でもスコアが高く、先入観が更新された」

2) 介入の心理的ハードルが下がった

「AUDITがあると切り出しが楽」

「“飲酒の話”が説教ではなく医療の話としてできるようになった」

3) チーム医療が“機能”しやすくなった

「医師だけで抱えず、PSW/相談員へパスできる安心感がある」

4) 医師教育・院内文化への波及（目標）

「若手にとって、依存症は“専門外”ではなく日常診療の課題だ」

「AUDITがあることで、飲酒を聞くことが当たり前になってきた」

主要課題

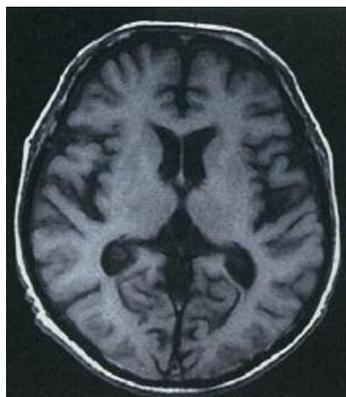
- ① 同意・動画視聴率が低い
(外来滞在時間・抵抗感・導線の煩雑さ)
- ② 専門治療(精神科)や自助グループへの接続が極めて低い
(否認・受療回避・社会的障壁)
- ③ フォローアップが困難
(連絡不通・回答困難・評価データ欠損)

アルコール依存症に伴う身体疾患

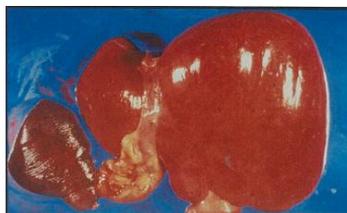
脳委縮



健常者の
脳MRI写真



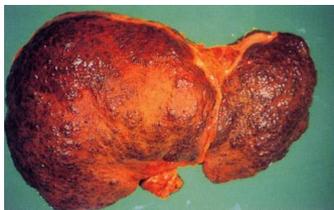
大量飲酒者の
脳MRI写真



正常



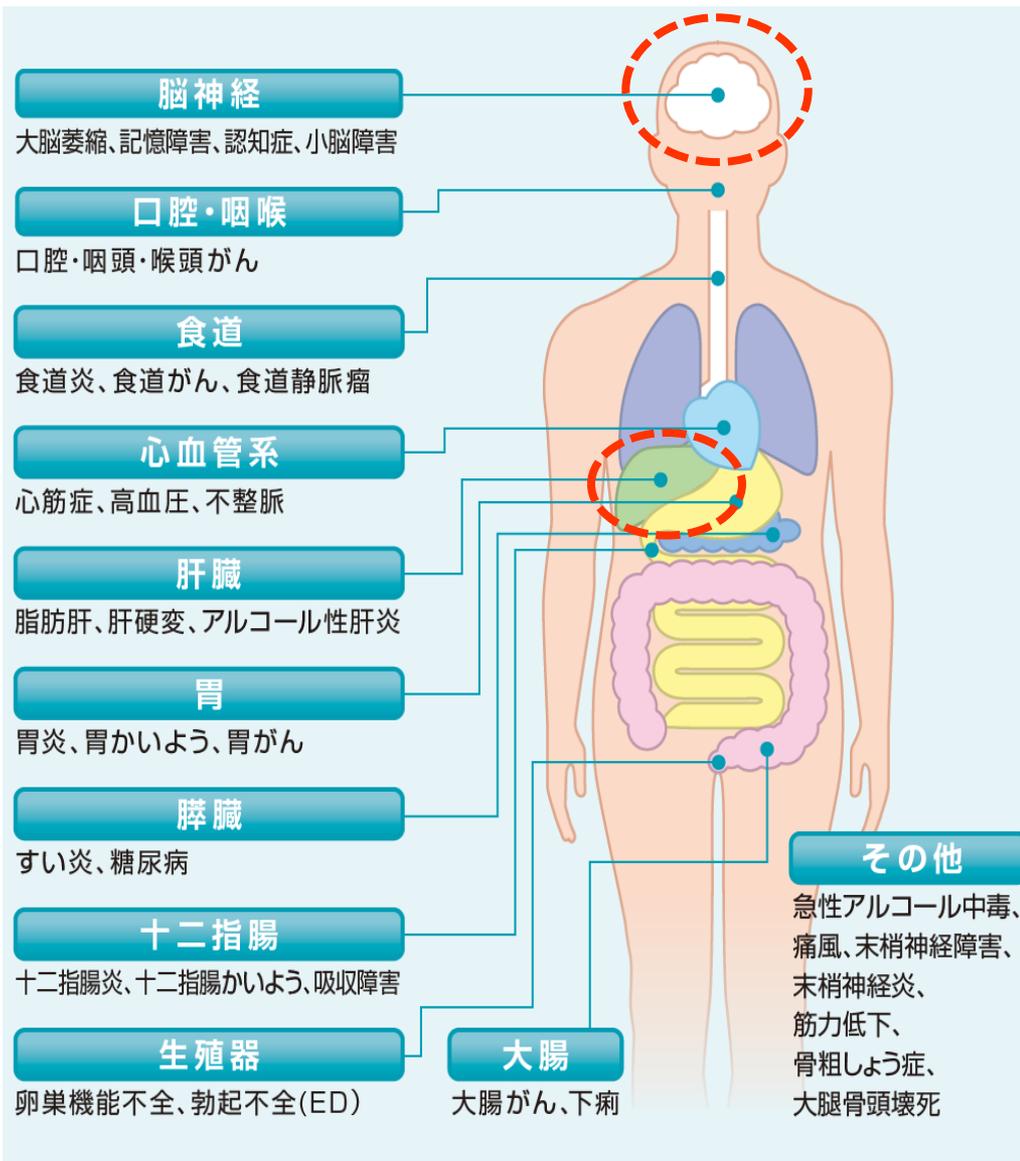
脂肪肝



肝硬変

肝障害

国立病院機構 久里浜医療センター提供



改善計画①

アルコール依存症早期発見・早期対応モデル事業*における入院時の対応について

* 厚生労働省モデル事業「地域連携等による依存症早期発見、早期対応モデル事業」(令和6年度～大阪府委託事業)

令和7年9月10日作成

1)用紙の配付

1) 入院申込時に入院窓口にて、20歳以上の患者にAUDIT用紙及び動画視聴案内チラシを配布する



2)回答及び動画視聴

2) 患者は入院までの期間にAUDITの回答及び動画視聴を行う

動画は当院公式YouTubeチャンネルにアップする



3)用紙の回収

3) 入院時に入院窓口にてAUDIT用紙を回収



3)電カル入力

4) 病棟事務にて電カルにAUDIT結果を入力する



4)リスクの確認

5) 主治医はAUDIT結果に基づき、飲酒リスクを確認。必要に応じて、リエゾンチームへの情報提供や連携対応を検討する。



5)疑い患者への治療及び支援

5) 主治医はアルコール依存症疑い患者について、退院後必要に応じて精神神経科へ紹介する

精神科外来

精神科Dr

MHSW



改善計画②

- ① 入院申込時に全入院患者にAUDITを取る
- ② 動画視聴を自身のスマホで見れるようにする。

ご入院に向けて

：お酒と上手につきあう準備を始めましょう
アルコールの影響を正しく知り、安全で安心な
入院生活を一緒に準備しましょう。

大阪府「地域連携等による依存症早期発見、早期対応モデル事業」

以下の内容について、各項目に対応した動画をご用意しております。
■ 動画で詳しく説明しています。スマートフォンでご覧ください。

動画①：アルコール離脱せん妄について 

▶ 離脱せん妄とは何か、安全に入院するために知っておきたい知識をまとめています。

動画②：入院に向けての減酒・断酒の方法 

▶ 入院前にできる減酒・断酒の工夫を紹介しています。

動画③：AUDITの結果説明（消化器内科） 

動画④：お酒を飲む理由と精神科受診の意味 

動画⑤：自助グループって？その意味、効果とは 

動画⑥：ご家族様へ 対処法は？ 

動画⑦：家族会って？家族の自助グループはあるの？ 

(監修：関西医科大学 精神神経科／消化器肝臓内科)



「すぐに芽が出なくても、
種をまき続けることです。」

30秒
でできる!

「超」簡易減酒支援 Ultra-brief Intervention



対象

飲酒量に問題が
ありそうな人



方法

リーフレットを渡して、
内容を短く伝えるだけ

フィードバック

〇〇さん、どうやら
飲酒量が多いようです。

アドバイス

ぜひご自身で飲酒量を
計算してみてください。

効果を保証

このリーフレットは〇〇さんに
必ず役に立つはずですよ！ 読むだけで
飲酒量が減った人がいます。

できることを
保証

今日からでも
すぐにできる内容です！

約束により
動機づけ

次にお会いした時に
ぜひ感想を聞かせてください♡

POINT 1

効果が期待できる人

- ①信頼関係ができていてる患者さん
(外来でも入院でも)
- ②同じ職場で何度も会える人

POINT 2

努力している場合

次回、様子を聞いて努力している
場合などには、「頑張っていますね」
と一緒に喜びましょう。

POINT 3

反論された場合

「飲み過ぎて言われたけれど、
そうでもなかったよ」などと反論
されたら、説得せずに声かけを。

- ①「よかったですね！」
- ②「今後のためにも用心してくだ
さいね」



とまどいいつも
診察後や会計前
などの待ち時間に

リーフレットに目を通す



実際に行動が変わる

これだけで終了です!

この支援法で飲酒量が平均2ドリンク(ビール
500ml 相当) 減少することが臨床研究(RCT)
により示されました。

7 酒席では
コップを
空にしない
(注がれないため)



8 上手な
断り方を
身につける



9 お酒を飲みすぎて
しまう相手や
場所を避ける



10 お酒を飲むと
検査値が
悪くなることを
思い浮かべる



11 お酒を減らすと
健康になることを
思い浮かべる



12 お酒以外の
楽しみや
趣味を増やす



13 周りの人に
目標を
宣言して
協力してもらおう



14 家族や友人
と楽しく
過ごす



ドリンク数の記録のために、以下のサイト・アプリもオススメです!

飲酒チェックツール SNAPPY-CAT

あなたのお酒の飲み方について、
約3分間で振り返りができます。

また、あなたの飲酒量を簡単に
調べることができます。

検索サイトで

SNAPPY-CAT 検索 と検索!



https://www.udb.jp/snappy_test/

どの都道府県の方にもおすすめ!



お酒と上手に付き合って、楽しく健康的な生活をおくりましょう!

AMED「アルコール依存症予防のための簡易介入プログラム開発と効果評価に関する研究」(研究代表者: 紅岳文)
本資料に関する問い合わせ先: 国立病院機構琉球病院 手塚幸雄 / ubi.alcohol@email.com

お酒との上手な付き合い方

ver. 1.1
令和2年3月作成

このリーフレットは、減酒が望ましいと思われる方向けのものです。きっと役立つ内容ですので、ぜひお読みください。食事には、「カロリー」という、共通の物差しがあるように、お酒にも、「ドリンク」という、共通の物差しがあります。ドリンクを覚えると、自分がどれだけのアルコールを飲んでいるかが分かりやすくなります。

ドリンク換算表

ビール (5%)	日本酒 (15%)	缶チューハイ (7%)	泡盛・焼酎 (30%)	ワイン (12%)	ウイスキー (40%)
500ml	1合	350ml	1合	グラス1杯	ダブル1杯
2ドリンク	2ドリンク	2ドリンク	4ドリンク	1ドリンク	2ドリンク

例えば 缶ビール (500ml) を1本飲んで、そのあとに日本酒を1合飲むとすると……



となります。あなたのいつものお酒は何ドリンクでしょうか?
ぜひ計算してみてください!

あなたのいつものお酒は

ドリンク

(依存症対策全国センターのHPより)

飲酒量「ドリンク」の目安(1日あたり)



2ドリンク以下

適度な飲酒量

今の習慣を続けましょう。女性は**1**ドリンクが目安です。休肝日を**週に3日**以上つくりましょう。



男性**4**ドリンク
女性**2**ドリンク

生活習慣病のリスクを高める量

糖尿病、高血圧、脂質異常症、痛風、肥満になるリスクが高まります。すでに病気がある人は、飲酒による悪影響が……!?



6ドリンク以上

多量飲酒

数年で肝硬変やアルコール依存症などにかかる危険があります。



の方は **お酒を減らすことをオススメします!**

このまま
お酒の飲みすぎが続くと……

お酒を楽しめない生活になってしまいます

こんな病気の危険が!

- 脳出血
- 脳梗塞
- 心筋梗塞
- 肝硬変
- 痛風
- アルコール依存症など



ここで
お酒を減らすことで……

健康的な生活を続けて
お酒も楽しめます

こんな健康効果が!

- 血圧が下がる
 - 体重が減る
 - 肝機能が改善する
 - 血糖値が下がる
 - 尿酸値が下がる
- など、ほかにも色々よいことがあります



お酒を楽に減らすには

1 自分のドリンク数を、毎日記録する

日記、手帳、カレンダーなど毎日、目にするものに記録するのがオススメです。つぎのページの2つのアプリは手軽で便利です!

2 減酒目標を立てる

まずは「**1日1ドリンク減らす**」か「**休肝日を1日増やす**」など、できるところから始めてみましょう。無理はしないで。

3 目標達成できたかチェックする

うまくできた: ○ まあまあ: △ できなかった: × などで自己評価します。



わたしの目標は です。

さあ、今日から目標達成に向かって始めましょう!

お酒を飲みすぎない対処法

1 まず、お腹を満たす



2 お酒を飲む曜日を決めておく



3 ノンアルコール飲料を上手に活用する



4 寝酒は止める(眠りが浅くなる)



5 1口飲むたびにコップをテーブルに置く



6 1日3時間以上飲まない



大阪アディクションセンター（OAC）について

令和元年6月現在

？
OACって
なんですか？

関係機関・団体同士が情報共有・連携しながら、依存症の本人及び家族等の相談・治療・回復を途切れなく支援するためのネットワークです。

加盟機関・
団体の役割は？

【加盟機関の役割】

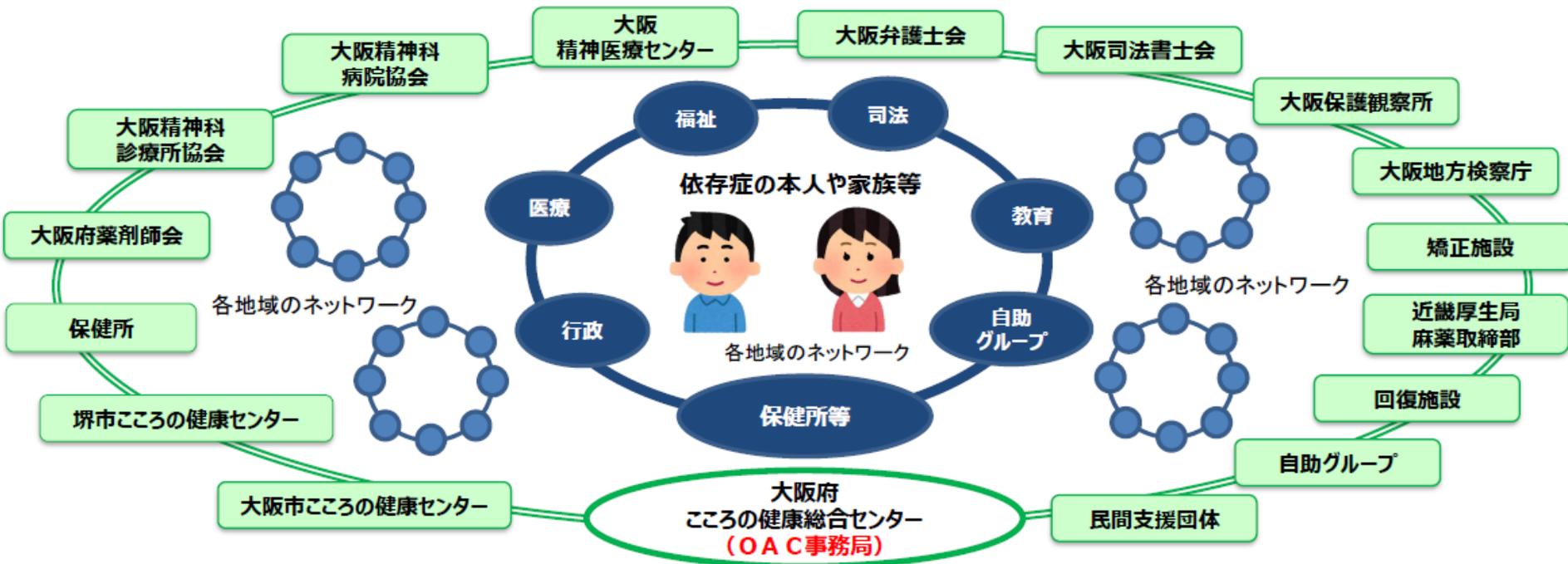
- (1) 依存症に関する相談を受け、必要な情報の提供や助言を行う等の支援に努めるとともに、必要に応じて適切に支援する者に繋げる。
- (2) 依存症以外の相談を受けた場合であっても、依存症の問題に気付き支援に繋げる。
- (3) 相互に依存症の本人及び家族等の支援に関する研修の機会を通して、対応力の向上に努める。

【加盟団体の役割】

- (1) 加盟する機関を増やし、OACの拡充をめざす。
- (2) 団体の構成員や関係者に対して、団体が発行する雑誌や会議等を通じて、OACに関する情報の周知や広報に努める。

【自助グループの役割】

- (1) 依存症に関する活動を通して、必要な情報の提供や助言を行う等に努める。



OACの充実とともに、各地域の実情に応じた支援を行うため、保健所などを中心とした地域支援ネットワークの強化・拡充を図ります

依存症に対する総合的な支援体制

令和2年4月

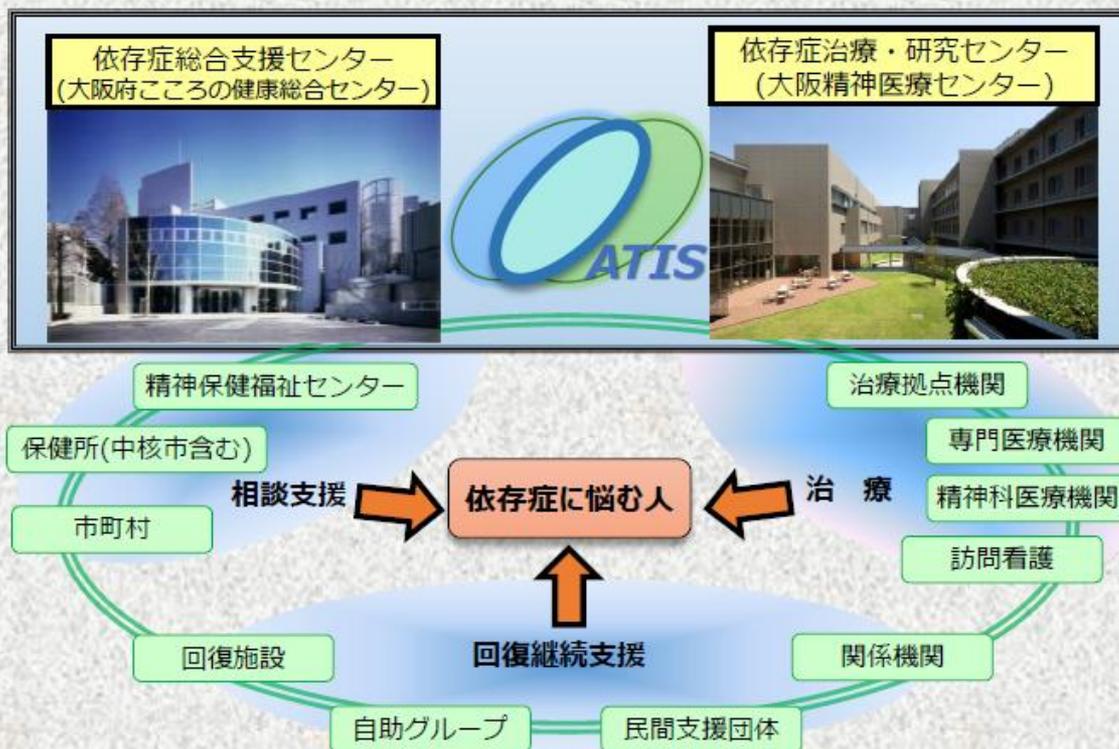


OATIS※を設置しました！

※ Osaka Addiction Treatment Inclusive Support

OATIS（大阪依存症包括支援拠点）とは・・・

予防・相談支援、人材養成及び連携体制の確保などを総合的に行う「依存症総合支援センター」と、専門治療や研究を行う「依存症治療・研究センター」が、有機的に連携した、依存症対策の総合拠点です。



依存症総合支援センター (大阪府こころの健康総合センター)

住所：〒558-0056 大阪市住吉区万代東3-1-46

電話：06-6691-2818

- 医師・心理職・ケースワーカーの多職種による
専門相談・隔週土曜日の来所相談
- 学校での予防啓発・府民への普及啓発
- 関係機関とのネットワークの整備

依存症治療・研究センター (大阪精神医療センター)

住所：〒573-0022 枚方市宮之阪3-16-21

電話：072-847-3261 (代)

- アルコール・薬物・ギャンブル等をはじめとした
依存症への専門治療・プログラムの充実
- 大学・研究機関・企業等と連携した研究の実施
- 次世代を担う臨床人材・研究者の育成

大阪府内にお住まいの方

※月～金（祝日・年末年始を除く）
※来所相談は要予約

大阪府こころの健康総合センター	依存症専門相談	06-6691-2818	月～金 第2・4土	9時～17時45分 9時～17時30分
-----------------	---------	--------------	--------------	------------------------

名称	電話番号	担当市町村	相談時間	
池田保健所	072-751-2990	池田市、箕面市、能勢町、豊能町	9時～17時4	
茨木保健所	072-624-4668	茨木市、摂津市、島本町		
守口保健所	06-6993-3133	守口市、門真市		
四條畷保健所	072-878-2477	大東市、四條畷市、交野市		
藤井寺保健所	072-955-4181	松原市、柏原市、羽曳野市、藤井寺市		
富田林保健所	0721-23-2684	富田林市、河内長野市、大阪狭山市、太子町、河南町、千早赤阪村		
和泉保健所	0725-41-1330	和泉市、泉大津市、高石市、忠岡町		
岸和田保健所	072-422-6070	岸和田市、貝塚市		
泉佐野保健所	072-462-4600	泉佐野市、泉南市、阪南市、熊取町、田尻町、岬町		
東大阪市	東保健センター	072-902-2600		9時～17時3
	中保健センター	072-965-6411		
	西保健センター	06-6788-0085		
高槻市保健所	072-661-9332	高槻市	8時45分～17時15分	
豊中市保健所	06-6152-7315	豊中市	9時～17時15分	
枚方市保健所	072-807-7623	枚方市	9時～17時30分	
八尾市保健所	072-994-6644	八尾市	8時45分～17時15分	
寝屋川市保健所	072-812-2362	寝屋川市	9時～17時30分	
吹田市保健所	06-6339-2227	吹田市	9時～17時30分	

大阪府内の依存症専門医療機関

(2024年8月1日現在)

医療機関名称	電話番号	所在地	対象の依存症		
			アルコール 健康障がい	薬物	ギャンブル等
大阪精神医療センター	072-847-3261	枚方市	○	○	○
藤井クリニック	06-6352-5100	大阪市都島区	○	○	○
小谷クリニック	06-6556-9960	大阪市阿倍野区	○		
とじまクリニック	06-6829-7010	大阪市淀川区	○		○
悲田院クリニック	06-6773-2971	大阪市天王寺区	○		
金岡中央病院	072-252-9000	堺市北区	○		
新阿武山病院	072-693-1881	高槻市	○		
新阿武山クリニック	072-682-8801	高槻市	○		○
ねや川サナトリウム	072-822-3561	寝屋川市	○		○
東布施野田クリニック	06-6729-1000	東大阪市	○	○	○
東大阪山路病院	072-961-3700	東大阪市	○		
結のぞみ病院	0721-34-1101	富田林市	○	○	○
阪和いずみ病院	0725-53-1555	和泉市	○		
新生会病院	0725-53-1222	和泉市	○		
浜寺病院	072-261-2664	高石市	○		
久米田病院	072-445-3545	岸和田市	○	○	

おおさか依存症ポータルサイト

おおさか 依存症ポータルサイト

「依存症ってどういうもの？」

「自分(家族)が依存症かもしれないけれど、どこに相談すればいいかわからない」

「おおさか依存症ポータルサイト」では、依存症に関する正しい知識、大阪府内の医療機関・相談機関等検索や普及啓発リーフレットなど様々な情報を掲載しています。

医療従事者・
教員の方(研修関連)は
こちら

ギャンブル等
依存症対策基金

依存症について



相談について



医療機関・相談機関等検索



普及・啓発関連



大阪依存症包括支援拠点
(OATIS)



リンク集



大阪依存症ほっとらいん

大阪府

SNS 相談 大阪依存症 ほっとライン

「やめたくてもやめられない」
「この借金、ギャンブルで返すしかない!」
「これって…依存症…」
「お酒を飲まなかったらいい人なのに…」
「クスリのことで頭がいっぱい…」

困っていませんか?

◆ 毎週水・土・日曜日
◆ 時間：17時30分～22時30分
 (最終受付：22時00分)

- ・依存症に関する相談にすることで悩んでいるご本人、家族等からの相談をお受けしています
- ・相談内容の秘密は守られます。
- ・安心してご相談ください。

※LINEアプリから「友だち登録」をしてください。
※詳しくは登録後にリッチメニューの「ご利用にあたって」をご覧ください。

友だち登録はこちら

大阪府健康医療部保健医療室地域保健課
大阪市こころの健康センター

大阪府

大阪府ギャンブル等依存症 相談支援アプリ Day See

デザイン

ギャンブル依存度のチェックから、各種依存症情報サイトへアクセス!
セルフケア日誌で目標達成をチェック!

Android版 iOS版

Day See アプリの機能紹介:

- ギャンブル依存度チェック**: 9問のアンケートでギャンブル依存度をチェック
- お役立ち情報**: 各種依存症情報サイトへアクセス
- お守り**: ギャンブル渴望時に引き留めてくれるフラッシュカード
- 節ギャンブル日誌**: 節ギャンブル目標を設定して達成具合を毎日チェック
- セルフケア日誌**: 日常生活の目標を設定して達成具合を毎日チェック

大阪府 健康医療部 保健医療室 地域保健課 依存症対策グループ